

お お と り い と か え で の き

大鳥居と楓の木

国 九戸郡野田村大字野田第 26 地割 愛宕参道広場
☎ 0194-78-2012 (野田村観光協会)

歴史 (成り立ち)

村の中心に位置する愛宕山に祀られる愛宕神社。神社の縁起は不詳だが、一説には北朝康暦(1380年頃)とされ、元来は野田領主の菩提寺海蔵院の守護神だったといわれる。神社の例大祭は、昭和初期から野田祭りとして脈々と受け継がれ、現在も毎年8月に御輿や山車が出て賑わう。また古くから縁日が並び、今も毎月16日に愛宕山の麓で毎月市(市日)が立つなど、地域に暮らす人々が集う場であり、心の拠り所でもある。

平成の世になり、新たに愛宕神社の麓に参道が整備された。入り口にそびえ立つ13.4mの大鳥居は、歴史を後世に伝えるシンボルだ。参道の脇には、樹齢150年以上の楓の木。かつて切られそうになったが、過去の津波で人命を救った逸話の残る木を守ろうと、反対運動が起きたという。その甲斐あり、楓は今でもここに集う人を見守り続けている。

震災に まつわる物語

東日本大震災をはじめ、この地は過去に何度も震災に悩まされてきた。明治29年の三陸大津波の際には、夜間に地震と津波が発生し、人々は暗闇の中、先を争いながら愛宕山の頂を目指した。その際、夜中の愛宕山頂に、まるで道しるべのような明かりが灯っており、人々が登り終えた途端に消えたという不思議な逸話が残されている。また、このとき10歳の男児が、周辺の屋敷内にあった楓の木にすがりついて助かったとも。

東日本大震災でも人々は愛宕山を駆け上った。津波に流された家屋などが次々押し寄せ、それにぶつかりながらも大鳥居は立ち続けた。楓の木も、根元にまで津波が押し寄せたが無事生き残り、春には青々とした葉をつけている。この地を襲う津波から人々を守るその様は、今も昔も変わらない。



過去の津波の記憶を語り継ぐ楓の古木と大鳥居

TOPICS

見る ① とふがうらかいがん 十府ヶ浦海岸

三陸海岸では珍しく、約3.5kmの緩やかな弧を描く小豆砂が散りばめられた砂浜。多くの和歌の歌枕として用いられた「みちのくのとふ」にゆかりのある名勝地で、三陸復興国立公園の見どころの一つでもある。また、三陸ジオパークを構成する貴重な地層群も見逃せない。東日本大震災からの復旧・復興も進み、

新しい観光・交流の場として生まれ変わろうとしている。



☎ 九戸郡野田村大字野田地内
☎ 0194-78-2012 (野田村観光協会)
🅐 5台

遊ぶ ② のだたまがわ マリンローズパーク野田玉川

日本有数のマンガン鉱床であった野田玉川鉱山の一部を観光坑道として公開している。採掘作業の様子を再現し、当時の鉱山の歴史を伝える。坑道内では世界各地から集められた鉱物や化石のほか、巨大なルビーの原石なども展示。また、バラ輝石は日本では唯一ここでしか産出されない貴重な輝石。宝石に加工され、「マリンローズ」として販売している。



☎ 九戸郡野田村大字玉川
5-104-13
☎ 0194-78-2138
🅐 50台
🕒 9:00 ~ 17:00
(4月下旬 ~ 10月)
🗓 毎週火曜
冬季閉洞：11月 ~ 4月下旬

食べる ③ しょくじどころ とふがうら お食事処 十府ヶ浦

昭和43年創業、名勝十府ヶ浦を冠した人気の食堂。今は2代目店主が腕をふるう。東日本大震災の被災を乗り越え、平成29年1月に現在の場所に移転、再開した。おすすめは海産物をふんだんに使った「海鮮ラーメン」や、ファンの多い「カツラーメン」。定食なども豊富。夜はちょっとした宴会の場としてもおすすめ。



☎ 九戸郡野田村大字野田
19-2-6
☎ 0194-78-2532
🅐 6台
🕒 11:00 ~ 15:00 17:00 ~ 21:00
🗓 不定休

食べる

4 ようしょくしゆんさいりょうり 洋食・旬彩料理 みなみ

村民から愛される、まさに「まちの洋食屋さん」。ハンバーグなどの定番洋食のほか、和食・中華・エスニックなど、バラエティに富んだ日替わりランチが人気。夜のディナーにも宴会にも。今や全国から注目をあびる野田村産「荒海ホタテ」のアヒージョが一押しメニュー。



☎ 九戸郡野田村大字野田 26-15-2
☎ 0194-78-2255
🅐 ※役場前村民広場をご利用ください
🕒 11:30 ~ 14:00 17:30 ~ 23:00
🗓 不定休

食べる

5 のうかしよくどう 農家食堂 つきや

どこか懐かしい古民家を改装した農家食堂つきやは、隠れ家的な立地にもかかわらず、遠方からの来客も多数。地元の若い世代を雇用し、美味しさとともに、村の食文化を後世に伝えている。四季の素材をふんだんに使った「おまかせ御膳」が人気。「けいらん」、「うきうき団子」など、野田ならではの郷土食も並ぶ。



☎ 九戸郡野田村大字野田 22 地割 39-1
☎ 0194-78-2235 🅐 5台
🕒 11:00 ~ 14:00
🗓 毎週金曜 (日曜は予約のみ対応)
8/1 ~ 8/31 12/25 ~ 1/5



遊ぶ

6

みちのく潮風トレイル 野田村ルート

青森県八戸市から福島県相馬市を結ぶロングトレイルコース。自然、景観地、人々の暮らしや文化、歩いてこそ実感できる魅力が盛り沢山。野田村コースは、十府ヶ浦の美しい砂浜や「くんのこ（琥珀）ほっば（採掘場）跡地」など見どころ多数。地元住民との触れ合いや郷土料理など、それぞれのペースで多様な楽しみができる。



☑ 九戸郡野田村大字野田～玉川
☎ 0194-78-2012（野田村観光協会）

遊ぶ

7

野田塩ベコの道

海水を鉄鍋で煮出す伝統の直煮製法で作られる野田の塩。古くは牛の背に乗せ北上高地を越え、岩手内陸、遠くは秋田鹿角地方まで運ばれ、穀物と交換された。「野田塩ベコの道」は、米が育ちにくかったこの地域にとって、まさに命の道。「薪窯直煮製法のだ塩」は今や村を代表する特産品。春と秋に催される「塩の道を歩こう会」は歴史の一端を伝える人気のウォーキングイベントだ。写真は陸中野田駅前「牛方像」。



☑ 九戸郡野田村大字野田地内～久慈市
☎ 0194-78-4171（観光物産館ばあふる）

DATA BANK

料金・施設などのデータは、2017年3月現在のものです。

泊

	名称	ひとこと コメント	インフォメーション
8	こくみんしゆくしゃ 国民宿舎 えぼし荘	全室オーシャンビュー。太平洋を望む露天風呂が自慢	☎ 九戸郡野田村大字玉川 2-62-28 ☎ 0194-78-2225 [P] 20台 [Y] 1泊2食 大人1名 6,200円~/素泊まり 大人1名 3,100円~/日帰り入浴 大人1名 400円
9	おのりよかん 小野旅館	地元の海産物を活かした食事が絶品! 釣りの拠点に	☎ 九戸郡野田村大字玉川 2-64-15 ☎ 0194-78-2507 [P] あり(無料) [Y] 1泊2食 大人1名 7,236円~/素泊まり 大人1名 3,780円~/
10	とまや 古屋	南部曲り家を利用した隠れ宿。囲炉裏端で過ごす時間は格別	☎ 九戸郡野田村大字野田 5-22 ☎ なし(予約は手紙にて受付) [P] あり(無料) カフェ利用は9:00~18:00 ㊟ 冬期休業 12月末~2月末 [Y] 1泊2食 大人1名 6,000円/冬季(11月中旬~4月中旬) 6,500円

見

	名称	ひとこと コメント	インフォメーション
11	ギャラリー いずみた IZUMITA	国内外から注目を浴びる陶芸家 泉田之也氏のギャラリー	☎ 九戸郡野田村大字玉川 5-79-17 ☎ 0194-78-3403 [P] 2台 ☎ 10:00~18:00 ㊟ 水曜・木曜・第4日曜
12	すずみ おか 涼海の丘 ワイナリー	海を望む地元山ぶどう100%のワイン醸造所	☎ 九戸郡野田村大字玉川 5-104-117 ☎ 0194-75-3980 [P] あり ☎ 9:00~18:00 ㊟ 不定休

遊

	名称	ひとこと コメント	インフォメーション
13	アジア民族造形館	アジア各国の民族衣装や陶器・玩具に触れられる	☎ 九戸郡野田村大字野田 6-75 ☎ 0194-78-3252 [P] あり ☎ 9:00~17:00 ㊟ 月曜(祝日の場合は翌日) 冬季休館 12/31~3/31 [Y] 大人 300円/高・大学生 200円/小・中学生 100円
14	のだむらかんこうきょうかい 野田村観光協会 震災ガイド	東日本大震災の教訓と歴史を後世に語り継ぐとともに、復旧・復興の進捗をご案内	☎ 九戸郡野田村大字野田 19-2-14 ☎ 0194-78-2012 (野田村商工会代表) [P] 大型バス1台まで ☎ 8:30~16:00(要相談) 所要時間約60分 [Y] ガイド1名に付き1時間 3,000円/タクシーガイド(個人向け) もあり

食

	名称	ひとこと コメント	インフォメーション
15	おすてりあ Osteria Vai-getsu	野田村の食材がお値打ちイタリアンに。野田駅前の大人気店	☎ 九戸郡野田村大字野田 31-7-1 ☎ 0194-71-1005 [P] 8台 ☎ 11:30~16:30 17:30~21:00(LO) 水曜はランチのみ ㊟ 木曜
16	まるきん おあさわかしてん 大沢菓子店	ふわふわの「純生ロールケーキ」が逸品。焼き菓子や和菓子も	☎ 九戸郡野田村大字野田 20-25-5 ☎ 0194-78-2538 [P] 8台 ☎ 9:00~19:00(土日~18:00) ㊟ 第1・第3火曜

のだっ子で推せん

ウォーキングコース

三陸鉄道陸中野田駅を起点としたお気軽コース。野田村の誇る豊かな自然や、お遍路巡礼地、十府ヶ浦海岸などの景勝地を辿ることで、村をまるごと楽しめます。人々の暮らしや文化を感じつつ、ゆったり歩こう。

コース A	三陸鉄道陸中野田駅 - 1km・11分 - 大鳥居と楓の木(巡礼地) - 500m・6分 - 野田村役場 - 2.6km・35分 - くんのごぼっば跡(十府ヶ浦海岸) - 1.6km・23分 - マリンローズパーク野田玉川&涼海の丘ワイナリー - 700m・8分 - ギャラリー IZUMITA - 500m・7分 - 三陸鉄道野田玉川駅
コース B	三陸鉄道陸中野田駅 - 1km・11分 - 大鳥居と楓の木(巡礼地) - 500m・6分 - まるきん 大沢菓子店 - 2.1km・30分 - 綿津海神社跡 - 2km・25分 - 三陸鉄道陸中野田駅